

## 池袋駅周辺混乱防止対策訓練 西武池袋本店自衛消防隊による防災訓練を実施

防災とボランティア週間（1月15日～21日）実施にあわせ、弊社を含む池袋ターミナル駅周辺の事業者からなる協議会が中心となり、1月23日（金）に首都直下地震を想定した2000人規模の震災時駅前滞留者対策訓練を実施いたします。西武百貨店池袋本店では、その一環として、自衛消防隊による防災訓練を行います。

■日時:1月23日(金)午前9時00分～午前9時50分 \*池袋駅周辺混乱防止対策訓練は正午まで

■場所:西武百貨店池袋本店 本館地下2階～11階、4階 まつりの広場～アゼリアロード

■訓練参加予定人数:約1000名

■訓練内容およびご取材対応拠点

営業時間内に首都圏直下地震が発生、関東地方は震度6弱の強い揺れ、店舗内一部で壁体の亀裂、天井の落下、什器の転倒、商品の散乱が発生し、お客様や従業員に負傷者が発生したとの想定で訓練を行う。訓練のポイントは「自衛消防隊活動」と「災害対策本部運営」です。

### 自衛消防活動 訓練モデルフロアにてご取材いただけます。(本館2階婦人雑貨フロア)

防災センターより警報音が鳴り、従業員はお客様(仮想客、以降お客様=お客様役の従業員を表します)へ声掛け、安全な場所に誘導し自らも身の安全を図る。

自衛消防隊は火気設備器具、電源・燃料の遮断措置(模擬)、EV閉じ込め・ES乗降客の受傷の有無を確認し、お客様の逃げ遅れ確認のためメガホンなどで呼びかけ検索する。自衛消防隊の地区隊長は災害対策本部に確認内容を館内PHSで報告する。まつりの広場に避難誘導したお客様を帰宅方面ごとに振り分け・店舗周辺の被災、交通状況などの情報提供を行い、飲料水を提供する。

### 災害対策本部運営訓練 まつりの広場にてご取材いただけます。(本館4階まつりの広場)

まつりの広場に事業所災害対策本部を設置。各地区隊長からの被害状況受信(被害・怪我人・避難等)し、掲示板に記入。被害状況に基づき被災階への対応指示、命令を行う。

ラジオ、衛星電話、区防災無線、ネックスネット(店舗間無線)を活用した情報収集。また、分析を行いお客様への帰宅対策への情報提供をする。

店舗の被災状況を把握し、今後の復興、営業の見通し判断を行う。

応急救護所を設置し、看護師や救護班員が負傷者の救護、処置を行う。

### 池袋駅周辺混乱防止対策訓練(実施主体=池袋駅周辺混乱防止対策協議会)

まつりの広場に避難したお客様に現在の状況(鉄道・道路・災害状況など)を説明し一時待機施設へ移動する旨説明。仮想客役の従業員は、池袋駅周辺混乱防止対策訓練の一環として、帰宅方向ごとにプラカードを先頭を持った案内役の従業員の後に付き、時差帰宅する。(まつりの広場から明治通り手前の階段下まで移動し、訓練を終了)また、従業員中一部の人員は案内役の訓練として、警察、西武鉄道社員とともにアゼリア通りの避難者の誘導にあたり、西口ロータリーまでご案内を行う。

西武池袋本店自衛消防隊による防災訓練のご取材をご希望の場合は下記担当者までお問い合わせください。  
午前8時30分より、まつりの広場に報道受付を設置いたします。

お問い合わせ 西武百貨店池袋本店 広報 熊谷 亀井 電話03(5949)5340<直通>